

# 国連人種差別撤廃委員会の勧告を実現!

先住民族アイヌの権利回復・審議会の設置を!  
「在日」・沖縄・あらゆる差別撤廃!

2011年2月19日(土) 会場・星陵会館ホール (東京都千代田区永田町2-16-2 日比谷高校横 TEL 03(3581)5650)

1部【メッセージ】・2部【アイヌ・朝鮮の歌舞】 午後1時・開場～午後4時15分 (終了後にデモ)

## ●先住民族アイヌからのメッセージ



旭川アイヌ協議会  
会長 川村シンリツ・  
エオリ・パック・アイヌ



首都圏のアイヌ・ウタリ連絡会  
代表 宇梶 静江



原住、アイヌ民族の権利を取り戻す  
ウコ・チャランケの会 (札幌)  
代表 石井 ポンペ



東京アイヌ協会  
会長 星野 工  
釧路から 岩 澗 一 磨



在日の慰安婦裁判を支える会  
梁 澄子 (ヤン・チンジャ)

沖縄一坪反戦地主会関東ブロック  
顧問 上原 成信

出原 昌志 (アイヌ・ラマツ実行委員会共同代表) 谷口 滋 (元東京都同和教育研究協議会 会長)  
長谷川 和男 (「高校無償化」の朝鮮学校排除を許さない! 全国集会実行委員会)



チカップニコタン (旭川)と首都圏のアイヌ民族による古式舞踊



コーディネータ  
中山千夏 (作家)



ポンコリ演奏・石井ポンペ

誇りをこめて!  
アイヌ・朝鮮の  
歌舞を演じる!

美しい心で 我らは 手を つなごう  
ケウトムピリカウタランテケアンパロ  
アルムタウンマウムロウリソヌルチャブチャ



歌・李政美 (イ・チョンミ)

【主催】 国連人種差別撤廃委員会の勧告を実現! 実行委員会

(連絡先) 03(3860)2156 (出原: 平日は午後6時以降)

入場カンパ 1000円

●集会呼びかけ人・団体● 旭川アイヌ協議会 アイヌ・ラマツ実行委員会 おんな組いのち  
岡崎享恭 (京都産業大学 講師) 小笠原信之 (ジャーナリスト) 金 時鐘 (詩人) 佐高 信 (週刊金曜日編集人) 辛 淑玉 (人材育成  
コンサルタント) 田中優子 (週刊金曜日編集人) 谷口 滋 (前東京都同和教育研究協議会 会長) 中山千夏 (作家) 朴 慶南 (エッセイスト)  
金澤 壽 (全労協 議長) 丸山未来子 (おんな組いのち 事務局) ティーター・ジェニファー

◆賛同募集! ◆個人1口1000円・団体1口3000円・ゆうちょ銀行振込先 00140-2-592111 アイヌ・ラマツ実行委員会 / 連絡先・所属・肩書・名前公表の可・否を記入



●日本の根っこの問題、ともに大きく声をあげよう！

2007年9月に「先住民族の権利に関する国連宣言」が国連総会で採択され、日本政府も賛成しました。この宣言は、先住民族を他の民族と差別なく扱うこと、即ち民族自決権や「先住民族の生得の権利、とりわけ土地と領域、および資源に関する諸権利」の回復を宣言しています。

これまで日本政府は、近代天皇制国家がアイヌ民族の大地を「無主の土地」として一方的に奪い、創氏改名、伝統的生業・風習の禁止、日本語の強要などジェノサイドや性暴力を伴った植民地支配・同化政策を強いた歴史的責任を否定し、謝罪も行ってきませんでした。同宣言は、先住民族に対する植民地支配を「歴史的不正義」と断定しています。

いま政府は、アイヌ政策の見直しを行っていますが、国連宣言に基づく権利回復は切り離されてきました。

今年3月には、国連人種差別撤廃委員会がそれを審議して懸念を表明し、国連宣言に基づく権利回復の勧告を下記のように行っています。私達はこの勧告に基づく権利回復！審議会の設置を！政府に求めていきたいと思ひます。

上記の勧告では、朝鮮人への暴力的行為、朝鮮学校の無償化排除への懸念と勧告、そして「沖縄の軍事基地の不釣り合いな集中」などの差別も対象になっています。こうした課題は日本人の根っこの問題として繋がっています。

私達は「政権交代」「未来志向」「民族共生」などきらびやかな表れが、何も変えず当事者の声を孤立化させることを恐れます。同化政策に抗い累々たる先祖の犠牲で継承されてきた民族の歴史や文化、誇りあふれる歌舞やメッセージに触れ、全ての民族が対等・平等で人間的な信頼関係をもてる未来を皆さんと繋がり切り開いていきたいと思ひます。ご協力を！



写真は「レイバーネット日本」掲載写真・映画パンフ「先住民族アイヌからのメッセージ-アイヌモシリと首都圏を結んで-」から

●アイヌ民族の権利に関する人種差別撤廃委員会の勧告(2010年3月)

- (a) 有識者懇談会や各種の協議体におけるアイヌの人々の参画が不十分なこと。
- (b) アイヌの人々の権利の伸張ならびに北海道におけるその社会的地位の改善についての、いかなる全国調査もなされていないこと。
- (c) 先住民族の権利に関する国連宣言の実施に向けて、これまで限られた進展しか見られないこと(第2・5条)。と懸念を表明した。

そして、そうした協議の場への「アイヌ民族の代表の参加を増大させ」「協議の結果を、アイヌの権利に明確に焦点を当てた行動計画やプログラムに結実」させることを勧告した。さらに「先住民族の権利に関する国連宣言など国際的な公約を吟味し実施することを目的とする3つ目の作業部会の設置を検討するよう」勧告し、アイヌ民族の権利に関する全国調査、委員会の一般的勧告23(1997年)を考慮すること、先住民・種族民に関するILO169号条約の批准の検討を勧告した。また「マイノリティの文化や歴史をもつと反映するように既存の教科書を改訂を図ること」等を勧告し、「義務教育のなかで、アイヌ語・琉球語を用いた教育、そして両言語についての教育を支援するよう、奨励」している。

■会場地図(星陵会館)■



賛同団体・個人の募集！ 下記の事項を記入してFAX03(3860)2156又はmd\_ramat@ybb.ne.jpに申し込みを！

- ①団体・個人名(肩書・所属等)、②連絡先(住所・TEL・e-mail)、③名前の公表の可・否、④「2・19集会賛同費」と記載し、下記の振込先に振り込んでください。またチケット(金券)の必要な方は、その枚数をお書きの上、1枚1000円のカンパを振り込んでください。 ●個人1口1000円 ●団体1口3000円

【振込先】ゆうちょ銀行 口座 00140-2-592111 加入者名 アイヌ・ラマツ実行委員会 他金融機関からの振込口座 ○一九(ゼロイチキョウ)店(019) 当座 0592111

\*賛同人・団体にはチケットをそれぞれ個人1枚・団体3枚を送らせていただきます。(口数に関係なく)

地下鉄有楽町線、半蔵門線「永田町駅」下車6番出口・徒歩3分  
地下鉄千代田線「国会議事堂前駅」下車5番出口・徒歩5分  
地下鉄銀座線、丸の内線「赤坂見附駅」下車・徒歩7分  
地下鉄南北線「溜池山王下駅」下車(国会議事堂前駅5番出口)